

社会資本整備審議会 道路分科会
関東地方小委員会
中部横断自動車道(長坂～八千穂)

第3回ワーキンググループ(WG)資料

平成25年6月27日



国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所
長野国道事務所

目次

1. 計画段階評価の経緯	1
2. 第2回ワーキンググループの報告	2
3. 地元説明会の報告	4
3-1. 地元説明会の実施状況	4
3-2. 頂いたご質問の整理方針(案)	6
3-3. 頂いた全てのご質問(分類結果)	7
3-4. 頂いたご意見の整理方針(案)	9
3-5. 頂いた全てのご意見(分類結果)	10
4. 頂いたご意見の報告(地元説明会におけるご意見以外のもの)	13
5. 山梨県内区間のルート検討	14
6. 今後の進め方(案)	17

1. 計画段階評価の経緯

地方小委員会

(H22. 12. 2)
第1回 地方小委員会
【審議事項】・地域の課題
・対象路線整備の目標

(H23. 1. 20)
第2回 地方小委員会
【審議事項】・対象路線整備の複数案の設定
・地域の意見聴取方法

(H23. 2. 17~H23. 3. 25)
第1回コミュニケーション活動
【活動内容】
・アンケート
・意見聴取
・課題・目標
・対策案の妥当性

(H23. 7. 7)
第3回 地方小委員会
【審議事項】・第1回コミュニケーション活動結果を踏まえた第2回コミュニケーション活動の実施方法

(H23. 10. 5)
第4回 地方小委員会
【審議事項】・第1回コミュニケーション活動結果を踏まえた第2回コミュニケーション活動の実施方法

(H24. 1. 27~H24. 2. 27)
第2回コミュニケーション活動
【活動内容】
・アンケート
・意見聴取
・対策案の評価
・オープンハウス

(H24. 4. 12)
第5回 地方小委員会
【審議事項】
・第2回コミュニケーション活動結果の報告
・中間とりまとめ
・追加的なコミュニケーション活動の実施方法

(H24. 7. 8)
追加的なコミュニケーション活動（意見交換会）
【議事】
・これまでの活動報告
・意見交換

(テーマ)
・環境・景観について
・旧清里有料道路の活用について

(H24. 10. 4)
第6回 地方小委員会
【審議事項】
・意見交換会（平成24年7月8日）の報告
・自治体等からの意見の報告
・国土交通省あてに頂いた地域団体等からの意見の報告
・国土交通省あてに頂いた個人の方からの意見の報告
・中部横断自動車道（長坂～八千穂）の計画段階評価の進め方

ワーキンググループ（WG）
【審議事項】
・ルートの検討

第7回 地方小委員会
【審議事項(案)】
・WG検討結果の報告
・対策案のとりまとめ

対応方針の決定

国土交通省

●ワーキンググループ

【検討内容】
・ワーキンググループ（WG）は、山梨県内区間のルート検討を行う（山梨県境に近い長野県内区間の一部は必要に応じて対象とする）。

【検討方法】
・複数ルート案を確認の上、現地調査・地元説明会を経つつ検討を行い、ルート案をとりまとめる。

【進め方】

第1回WG
(H24. 11. 21)
・複数ルート案の確認
・現地調査の実施方針の確認

▶

第2回WG
(H25. 1. 12)
・現地調査の実施

▶

地元説明会
H25. 1. 30～
H25. 2. 16間
北杜市：10回
南牧村：1回

▶

第3回WG
(H25. 6. 27)
・地元説明会の報告
・頂いたご意見の報告
・山梨県内区間のルート案とりまとめ

現在

2. 第2回ワーキンググループの報告(1)

■第2回ワーキンググループ(現地調査)(平成25年1月12日(土))

■内容

- WG検討対象区間の現地調査

[現地調査で確認するポイント]

- 周辺の土地利用(住宅地・集落、別荘地、農地)
- 周辺の自然環境(貴重な動植物の生息地、湧水群)、景観の状況
- 周辺の観光地(清里地域等)へのアクセス性
- ルート帯(案)及び連結可能位置(案)の現地状況
- 周辺の道路状況



現地調査の車中



②大泉地区周辺の別荘地



④清泉寮



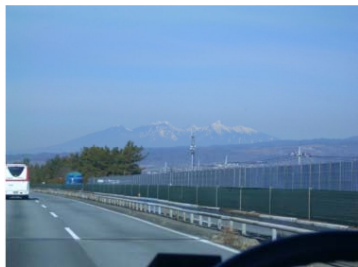
⑥平沢峠



⑧弘法水



⑩大泉支所 (報道機関へ公開)



①中央自動車道



③八ヶ岳高原大橋 (旧清里有料道路)



⑤清里駅前



⑦清里西村付近 (連結可能位置周辺)



⑨道の駅「南きよさと」



⑪大泉支所 (報道機関への説明)

2. 第2回ワーキンググループの報告(2)

■第2回ワーキンググループ(現地調査)(平成25年1月12日(土))

■現地調査の所感

清里をはじめとする広域的な観光振興のため、新たな人の流れを市内へ誘導していく事は大切と思われることから、中部横断自動車道のアクセス性は重要である。

それを踏まえA案、B案を比較すると、アクセス性やアクセス道路の状況などから、B案の方がA案に比べ優位ではないかという印象であるが、引き続き今後のワーキンググループにおいて検討していきたい。

A案、B案ともに、南麓地域である大泉周辺からの「ハヶ岳」「南アルプス」「富士山」などの眺望や、地域の景観については十分な配慮が必要である。

また、別荘地や集落など生活の場となっている地域にも十分な配慮が必要である。

なお、国道141号より東側の山地部については、地形的に厳しくコスト縮減についての工夫が必要である。

3. 地元説明会の報告 【3-1.地元説明会の実施状況①】

- 開催期間:平成25年1月30日(水)～平成25年2月16日間で開催
- 開催場所:山梨県北杜市内5箇所(長坂、大泉、高根、須玉、小淵沢)で平日・休日の各2回開催(計10回)
長野県南牧村内1箇所(平沢)で平日1回開催(計1回)
- 内容:ルート帯(案)、連結可能位置(案)、これまでの検討内容について、住民の皆様にご説明。(説明資料は、資料-5参照)
住民の皆様からのご質問・ご意見を受け付け。説明会開催期間中は、説明会資料をHPに掲載し、HP(回答フォーム)、郵送、FAXでもご意見を受け付け。頂いたご意見は、ワーキンググループに報告。
(質疑応答、意見聴取はファシリテーターによる進行)
- 開催状況:北杜市内の説明会は、居住する地区に限らずどの地区でも参加可能。また、住民以外も参加可能とした。
長野県南牧村の平沢地区は、会場の都合上、対象を南牧村民に限り開催。
参加者数はのべ1,960人、期間中の郵送・FAX・WEB・会場受取による受領数は461件。

■開催日時

地域	開催日時	参加者数(人)	開催場所	
北杜市	大泉	1/31(木) 19:30～21:30	大泉総合会館	
		2/10(日) 14:00～16:00		
	長坂	1/30(水) 19:30～21:30	長坂総合支所	
		2/3(日) 14:00～16:00		
	高根	2/1(金) 19:30～21:30	268	高根町農村環境改善センター
		2/9(土) 14:30～16:30	232	高根清里小学校
	須玉	2/13(水) 19:30～21:30	104	須玉町農業体験農園施設
		2/16(土) 14:00～16:00	182	須玉ふれあい館
小淵沢	2/2(土) 14:00～16:00	91	小淵沢総合支所	
	2/5(火) 19:30～21:30	87		
南牧村	平沢	2/12(火) 14:00～16:00	平沢公民館	

■開催場所

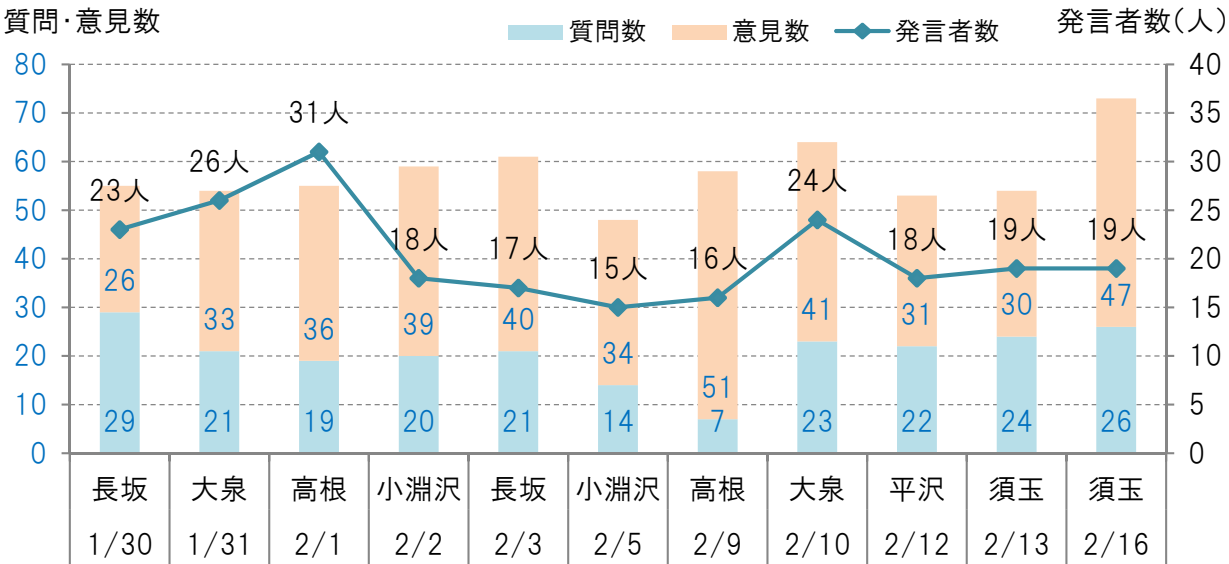


3. 地元説明会の報告 【3-1.地元説明会の実施状況②】

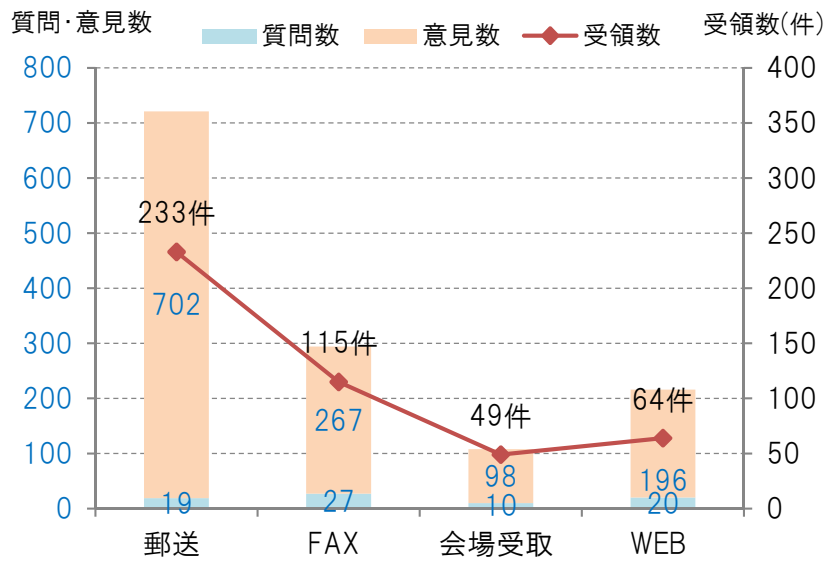
- 地元説明会の会場での発言：全11回の発言者はのべ226人、出された質問・意見の総数は633件※
- 郵送・FAX・会場受取・WEB：説明会開催期間中の受領数は461件、出された質問・意見の総数は1,339件※

※質問数・意見数：地元説明会での発言はファシリテーターによる分類を基本とし、分類が無いものや郵送等については発言内容や記載内容より集計

【地元説明会の会場】



【郵送・FAX・会場受取・WEB】



分類	発言者数／受領数	質問・意見の総数	
		質問数	意見数
地元説明会	226人	226	407
地元説明会以外	郵送	19	702
	FAX	27	267
	会場受取	10	98
	WEB	20	196
	小計	76	1,263
合計	—	302	1,670

※地元説明会の議事録は「資料2-3」のとおり。

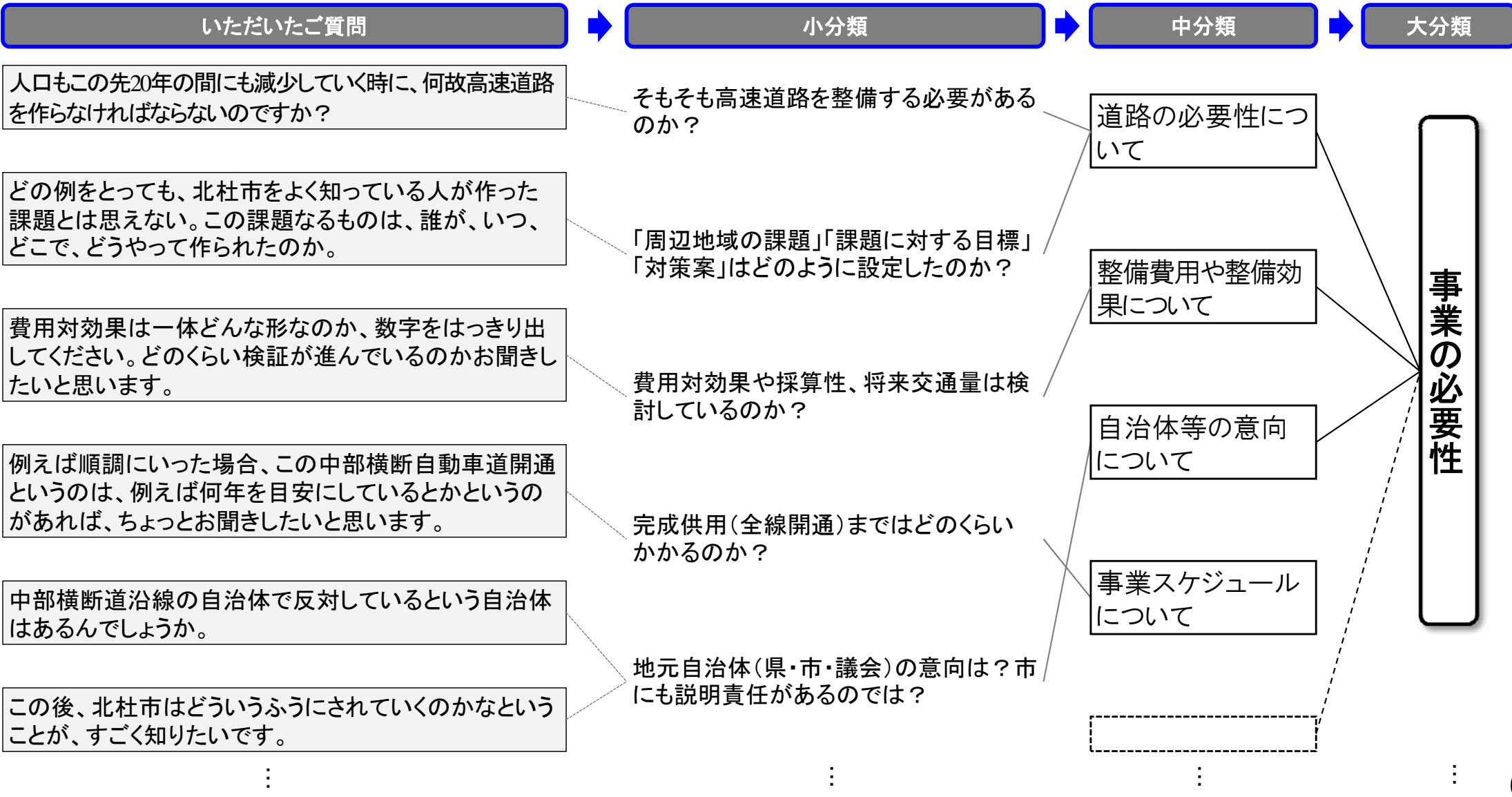
3. 地元説明会の報告 【3-2.頂いたご質問の整理方針(案)】

■いただいた全てのご質問※(地元説明会で出された質問、地元説明会開催期間中の郵送・FAX・会場受取・WEBで頂いた質問)を要素ごとに分解し、要旨を抽出した上で小分類を作成。

■作成した小分類を整理した中分類を作成し、「事業の必要性」「ルート」「環境・景観」「進め方」の大きく4つに整理。

※質問/意見の分類は、地元説明会での発言はファシリテーターによる分類を基本とし、分類が無いものや郵送等については発言内容や記載内容より分類

※とりまとめの方法を事例で模式したものです



3. 地元説明会の報告 【3-3.頂いた全てのご質問(分類結果)】

■全てのご質問(1/2)

大分類	中分類	小分類
事業の必要性	道路の必要性について	そもそも高速道路を整備する必要があるのか？
		「周辺地域の課題」「課題を解決するための目標」「対策案」はどのように設定したのか？
		高速道路ではなく、震災復興や既存インフラの維持管理などの別事業を優先すべきではないか？
	整備費用や整備効果について	費用対効果や採算性、将来交通量は検討しているのか？
		事業費は誰が負担するのか？
	自治体等の意向について	地元自治体(県・市・議会)の意向は？市にも説明責任があるのでは？
	事業スケジュールについて	完成供用(全線開通)まではどのくらいかかるのか？
道路の整備手法について	利用料金はどうなるのか(無料or有料)？事業主体は決まっているのか？事業主体はどのように決まるのか？	
大分類	中分類	小分類
ルート	中央道との接続位置、連結可能位置について	なぜ長坂で分岐するのか？なぜ須玉や双葉で分岐しないのか？
		一般道路との接続位置(インターチェンジ)はどこか？何カ所設置するのか？
	国道141号の改良について	案③ 国道141号改良案はどうなったのか？なぜ消えたのか？
	ルート選定の経緯等について	これまでの対策案の検討経緯は？A案・B案のルート帯(案)は何に基づき設定されたのか？
	道路構造等について	道路構造や車線数などは決まっているか？低い道路規格(地域高規格道路など)でも良いのではないか？
	コントロールポイントについて	コントロールポイント(住宅地・集落・別荘地・農地・天文台・湧水・土石流危険区域など)は把握しているか？
	A案・B案、その他のルート案について	(長坂から分岐して)なぜ野辺山を目指す必要があるのか？川上村などの標高の低い場所を目指してもいいのではないか？

※地元説明会での発言はファシリテーターによる分類を基本とし、分類が無いものや郵送等については発言内容や記載内容より分類

3. 地元説明会の報告 【3-3.頂いた全てのご質問(分類結果)】

■全てのご質問(2/2)

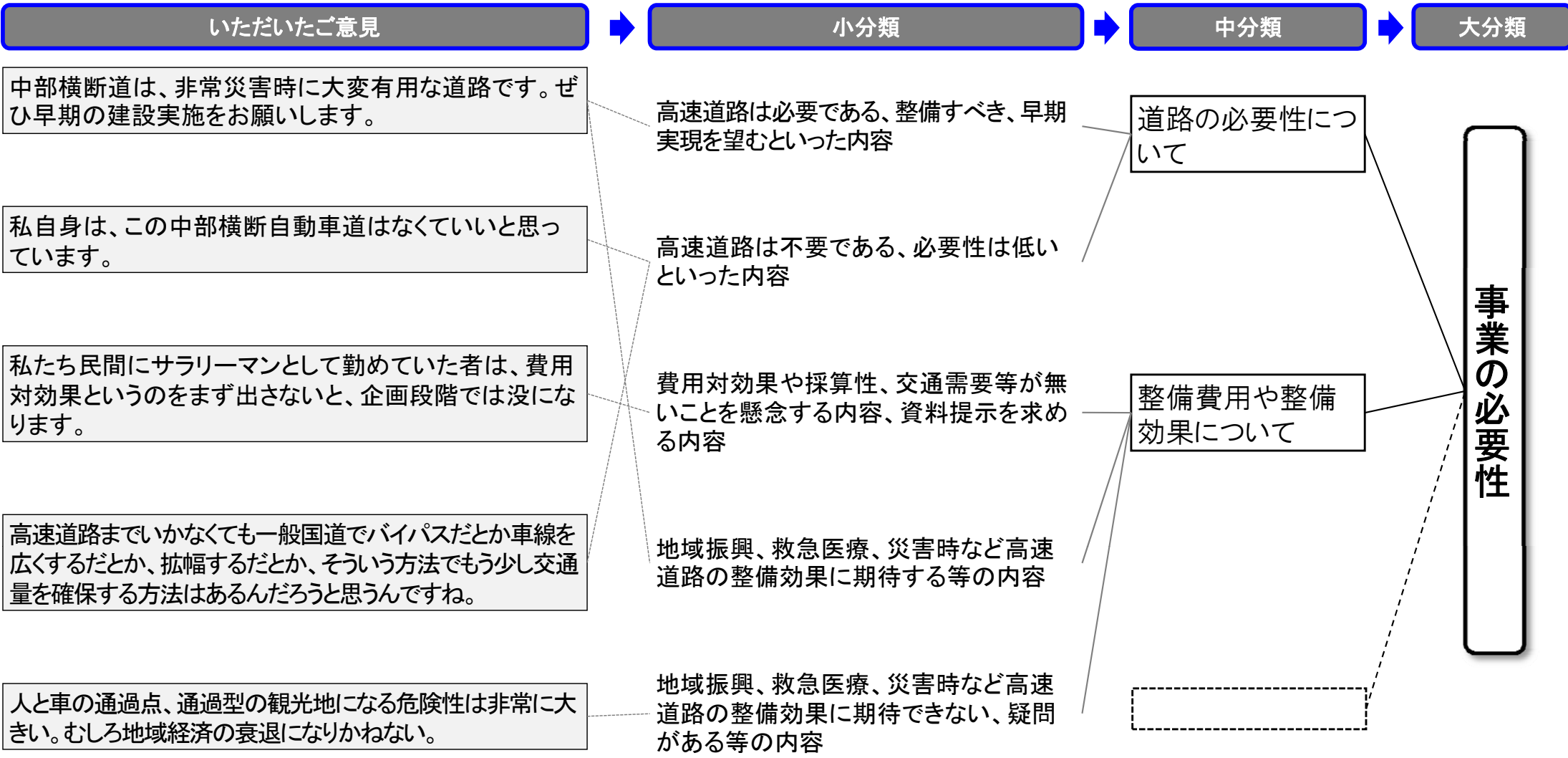
大分類	中分類	小分類
環境・景観・地域への影響	道路整備に伴う環境・景観等への影響について	自然環境や生活環境への影響はどのくらいあるのか？環境調査(アセス)はしているのか？
		景観への影響はどのくらいあるのか？
		農地への影響はどのくらいあるのか？
		道路整備に伴い、地域が分断されないのか？
	補償等について	道路建設に伴う補償等はどのようにしてくれるのか？
大分類	中分類	小分類
進め方	これまでのコミュニケーション活動について	アンケート(配布数・記載内容・集計方法など)が恣意的ではないか？なぜ専門家が関わっていないのか？
		コミュニケーション活動(アンケートや地元説明会)の案内が来ていない。周知・広報が足りないのではないか？
	地元説明会について	ルート帯(案)の「別荘地」等の記載が現実と異なるのではないか？
		説明会で出た意見はWGにどのように伝えるのか？全て公表するのか？
		地元説明会の位置づけや目的は？
		なぜ南牧村だけ村民限定なのか？なぜネット中継等の工夫をしないのか？
	小委員会やWGについて	小委員会やWGの所掌範囲はどこまでか？メンバーはどのように選定されたのか？
		小委員会やWGは地域の課題を把握して各種審議を行っているのか？審議資料は道路整備が前提で恣意的ではないか？
		なぜ小委員会やWGのメンバーが地元説明会に来ないのか？直接意見を伝える場は無いのか？
		今後の小委員会やWGの日程は決まっているのか？
	計画段階評価、基本計画について	基本計画以降、どのような経緯を経たのか？なぜ突然動きだしたのか？
		計画段階評価の手続きにおいて、基本計画の見直し(整備しない案を含む)の可能性はあるのか？
	今後のコミュニケーション活動について	アンケートからやり直すべきでは？住民参加型の手法を用いることはできないか？もっと小さい単位で説明会をすべきでは？

※地元説明会での発言はファシリテーターによる分類を基本とし、分類が無いものや郵送等については発言内容や記載内容より分類

3. 地元説明会の報告 【3-4.頂いたご意見の整理方針(案)】

- いただいた全てのご意見※(地元説明会で出された意見、地元説明会開催期間中の郵送・FAX・会場受取・WEBで頂いた意見)を要素ごとに分解し、要旨を抽出した上で小分類を作成。
 - 作成した小分類を整理した中分類を作成し、「事業の必要性」「ルート」「環境・景観」「進め方」の大きく4つに整理。
- ※質問/意見の分類は、地元説明会での発言はファシリテーターによる分類を基本とし、分類が無いものや郵送等については発言内容や記載内容より分類

※とりまとめの方法を事例で模式したものです



⋮

⋮

⋮

⋮

3. 地元説明会の報告 【3-5.頂いた全てのご意見(分類結果)】

■全てのご意見(1/3)

大分類	中分類	小分類
事業の 必要性	道路の必要性について	高速道路は必要である、整備すべき、早期実現を望むといった内容
		高速道路は不要である、必要性は低いといった内容
		震災復興、笹子事故対応、既存インフラ維持管理、公共交通網強化等の別事業を優先すべきとの内容(141号改良を除く)
	整備費用や整備効果について	地域振興、救急医療、災害時など高速道路の整備効果に期待する等の内容
		費用対効果や採算性、交通需要等が無いことを懸念する内容、資料提示を求める内容
		地域振興、救急医療、災害時など高速道路の整備効果に期待できない、疑問がある等の内容
		事業費が高すぎるなどの懸念・心配する内容
		整備後の維持管理費で将来にツケを回すことを懸念する、不安である等の内容
		事業費は低コストに押さえるべきといった内容
		費用対効果や採算性、交通需要等は見込める、期待できる等の内容
	自治体等の意向について	地元自治体等(山梨県・北杜市・議会等)の意向や考え方等に対して疑義や否定する内容
		地元自治体等(山梨県・北杜市・議会等)の意向や考え方等に対して妥当である等の内容
	道路の整備手法について	料金(有料/無料)、事業主体に関して妥当、問題ないといった内容

※地元説明会での発言はファシリテーターによる分類を基本とし、分類が無いものや郵送等については発言内容や記載内容より分類

3. 地元説明会の報告 【3-5.頂いた全てのご意見(分類結果)】

■全てのご意見(2/3)

大分類	中分類	小分類
ルート	国道141号の改良について	国道141号改良案を求める内容
		国道141号改良案を否定する内容
	A案・B案、その他のルート案について	A・B案以外のルート案を提案する内容
		景観を考慮したルート案を提案する内容
		環境を考慮したルート案を提案する内容
		B案(B案の連結可能位置を含む)を懸念する、否定する内容
		B案(B案の連結可能位置を含む)を望む、妥当であるといった内容
		標高差を考慮したルート案を提案する内容
		A案(A案の連結可能位置を含む)を望む、妥当であるといった内容
		A・B案(連結可能位置を含む)のいずれも懸念する、否定する内容
		A案(A案の連結可能位置を含む)を懸念する、否定する内容
		A・B案(連結可能位置を含む)のいずれでも良いとする内容
		整備効果を考慮したルート案を提案する内容
	道路構造等について	道路構造(車線数・道路規格・側道・アクセス道等)の整備は必要・重要等の肯定的な内容
		道路構造(車線数・道路規格・側道・アクセス道等)に対する懸念や不安等の否定的な内容
	中央道との接続位置、連結可能位置について	連結可能位置を多く設置すべき、スマートICが良い等の内容
		長坂分岐を懸念する内容、または須玉・双葉等で分岐する等を望む内容
		長坂分岐で問題ない、長坂分岐を望む等の内容
		連結可能位置を再考すべき、そもそもICは不要である等の内容
	ルート選定の経緯等について	(アンケート以降の)ルート選定の経緯に疑義がある等の内容
	コントロールポイントについて	コントロールポイントが不足する、意図的であるといった内容

※地元説明会での発言はファシリテーターによる分類を基本とし、分類が無いものや郵送等については発言内容や記載内容より分類

3. 地元説明会の報告 【3-5.頂いた全てのご意見(分類結果)】

■全てのご意見(3/3)

大分類	中分類	小分類	
環境・景観・地域への影響	道路整備に伴う環境・景観等への影響について	環境(自然環境・生活環境・湧水等)への影響を懸念する内容	
		景観・風景等への影響を懸念する内容	
		農地への影響を懸念する内容	
		地域分断や周辺施設(幼稚園・老人ホーム等)への影響を懸念する内容	
大分類	中分類	小分類	
進め方	今後のコミュニケーション活動について	今後のコミュニケーション活動での要望	
		地元説明会の方法(進行・場所・回数・時期等)に不備、不満があるといった内容	
	地元説明会について	地元説明会での意見がWGに伝わるか不安である、しっかり伝えるべき等に関する内容	
		地元説明会の改善要望等に関する内容	
		地元説明会の方法(進行・場所・回数・時期等)は概ね妥当である等の内容	
		これまでのコミュニケーション活動について	
	これまでのコミュニケーション活動について	コミュニケーション活動の手法、内容に対して疑義がある、無効である等の内容	
		コミュニケーション活動(地元説明会を含む)や中部横断道の周知に不備がある等の内容	
		アンケート結果の集計に対して疑義がある、無効である等の内容	
		コミュニケーション活動(地元説明会を含む)の周知は改善した、このままで良い等の内容	
	小委員会やWGについて	これまでの小委員会やWGでの審議内容に関して疑義がある等の内容	
		小委員会委員・WG委員の説明会への出席を求める、直接意見を伝えたい等の内容	
	計画段階評価、基本計画について	計画段階評価手続きの進め方について	計画段階評価手続きの進め方への疑義・疑問、対策案が妥当では無い等の内容
			中部横断道の基本的考え方や基本計画の経緯、決定根拠への疑問、議事録提出を求めるといった内容
計画段階評価手続きの進め方の改善提案等に関する内容			

※地元説明会での発言はファシリテーターによる分類を基本とし、分類が無いものや郵送等については発言内容や記載内容より分類

4. 頂いたご意見の報告(地元説明会におけるご意見以外のもの)

資料3 ご意見Ⅰ

関東地方小委員会(H24.10.4)～地元説明会開催前(H25.1.29)間に事務局へ頂いたご意見

資料-3-1	自治体等からのご意見	p1～p5
資料-3-2	地域団体等からのご意見	p6～p20
資料-3-3	個人の方からのご意見	p21～p169

資料4 ご意見Ⅱ

地元説明会開催後(H25.2.17)～第3回WG開催(H25.6.27)間に事務局へ頂いたご意見

資料-4-1	自治体等からのご意見	p1～p16
資料-4-2	地域団体等からのご意見	p17～p65
資料-4-3	個人の方からのご意見	p66～p163

5. 山梨県内区間のルート検討

第1回ワーキンググループにおける検討結果、第2回ワーキンググループ（現地調査）
（第1回ワーキンググループ議事概要、資料1「第3回ワーキンググループ資料」P2～3より）

- 第1回ワーキンググループで審議いただいたルート帯（案）の比較及び第2回ワーキンググループで行った現地調査の結果、「主要な観光地間の連携向上」や「概ねの費用」の観点から『B案』が優位と確認。

自治体からのご意見（資料4-1「自治体等からのご意見」P13～15より）

- 山梨県知事及び北杜市長は、清里地域へのアクセス性の観点から『B案』を望む意見書を国に提出。

環境・景観への配慮に関するご意見（資料2-2「頂いたご意見」、資料2-3「地元説明会議事録」、資料2-4「地元説明会開催期間中に頂いたご意見」、資料3「ご意見Ⅰ」、資料4「ご意見Ⅱ」より）

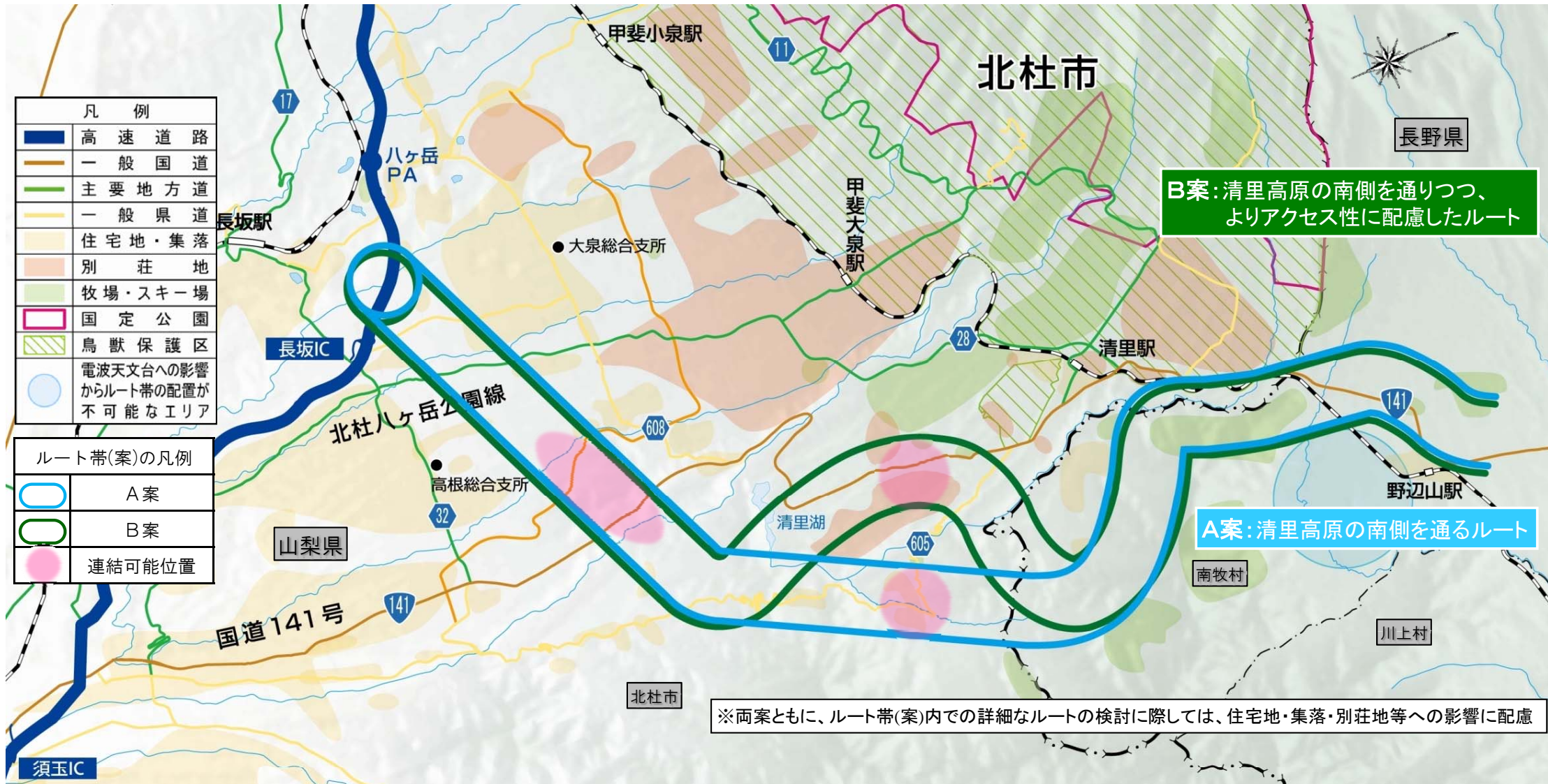
- 山梨県知事、北杜市長、地域団体、地域住民等から、環境・景観への配慮の要望。

今後の進め方に関するご意見（資料2-2「頂いたご意見」、資料2-3「地元説明会議事録」、資料2-4「地元説明会開催期間中に頂いたご意見」、資料4-1「自治体等からのご意見」P13、資料4-2「地域団体等からのご意見」、資料4-3「個人の方からのご意見」より）

- 北杜市長から「中部横断自動車道を踏まえたまちづくりを推し進めるための市民協働で推進する体制」が提案されるとともに、地域団体等から、住民参加型の道づくりを実施することの要望。

5. 山梨県内区間のルート検討

ルート帯(案)・連結可能位置(案)



5. 山梨県内区間のルート検討

ルート帯(案)の比較表

評価項目		評価指標	A案	B案
			清里高原の南側を通るルート帯	清里高原の南側を通りつつ、よりアクセス性に配慮したルート帯
政策目標	輸送時間や移動時間の短縮	所要時間が短いこと (山梨県庁-野辺山付近)	約61分	
	主要な観光地間の連携向上	地域(観光地)へアクセスしやすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連結可能位置から清里駅までの所要時間：約10分 ・ 接続道路の状況(地域へアクセスしにくい) → 接続道路名：県道清里須玉線 → 車線数：1車線 → 歩道：無し → 幅員構成：車道5.0m+路肩(両側)0.5m → 規制速度：60km/h(実勢速度30km/h) → その他：すれ違い困難箇所有り(片側交互通行で可) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連結可能位置から清里駅までの所要時間：約5分 ・ 接続道路の状況(地域へアクセスしやすい) → 接続道路名：国道141号 → 車線数：2車線 → 歩道：有り → 幅員構成：車道6.0m+路肩(両側)0.75m → 規制速度：40km/h → その他：北杜市の南北の主要な幹線道路
	環境・景観の保全	住宅地・集落、別荘への影響が小さいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅地・集落を回避可能 ・ 別荘地を回避可能 ・ 支障家屋数 約40件程度 	
		自然環境への影響が小さいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重な動植物の生息域や湧水群を回避する 	
		景観への影響が小さいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計段階において景観に配慮することが必要 	
	災害時の代替路確保	国道141号の代替路となること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 代替路として機能 	
	現道の走行性・安全性の向上	現道の交通機能を向上させること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の転換により、生活道路である現道の走行性・安全性が向上 	
その他	概ねの費用(中央道分岐～野辺山付近)	整備費用を小さくすること	約1,700～1,900億円 (上記以外にアクセス道路整備費用が必要約50億円程度)	約1,600～1,800億円
	広域的な道路ネットワーク	近郊都市までの移動時間を短縮させること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路のネットワークを形成し、移動時間を短縮 	

6. 今後の進め方(案)

地方小委員会

(H22. 12. 2)
第1回 地方小委員会
【審議事項】・地域の課題
・対象路線整備の目標

(H23. 1. 20)
第2回 地方小委員会
【審議事項】・対象路線整備の複数案の設定
・地域の意見聴取方法

(H23. 2. 17~H23. 3. 25)
第1回コミュニケーション活動
【活動内容】
・アンケート
・意見聴取
・課題・目標
・対策案の妥当性

(H23. 7. 7)
第3回 地方小委員会
【審議事項】・第1回コミュニケーション活動結果を踏まえた第2回コミュニケーション活動の実施方法

(H23. 10. 5)
第4回 地方小委員会
【審議事項】・第1回コミュニケーション活動結果を踏まえた第2回コミュニケーション活動の実施方法

(H24. 1. 27~H24. 2. 27)
第2回コミュニケーション活動
【活動内容】
・アンケート
・意見聴取
・対策案の評価
・オープンハウス

(H24. 4. 12)
第5回 地方小委員会
【審議事項】
・第2回コミュニケーション活動結果の報告
・中間とりまとめ
・追加的なコミュニケーション活動の実施方法

(H24. 7. 8)
追加的なコミュニケーション活動
(意見交換会)
【議事】
・これまでの活動報告
・意見交換

(テーマ)
・環境・景観について
・旧清里有料道路の活用について

(H24. 10. 4)
第6回 地方小委員会
【審議事項】
・意見交換会(平成24年7月8日)の報告
・自治体等からの意見の報告
・国土交通省あてに頂いた地域団体等からの意見の報告
・国土交通省あてに頂いた個人の方からの意見の報告
・中部横断自動車道(長坂~八千穂)の計画段階評価の進め方

ワーキンググループ(WG)
【審議事項】
・ルートの検討

第7回 地方小委員会
【審議事項(案)】
・WG検討結果の報告
・対策案のとりまとめ

対応方針の決定

●ワーキンググループ

【検討内容】
・ワーキンググループ(WG)は、山梨県内区間のルート検討を行う(山梨県境に近い長野県内区間の一部は必要に応じて対象とする)。

【検討方法】
・複数ルート案を確認の上、現地調査・地元説明会を経つつ検討を行い、ルート案をとりまとめる。

【進め方】

第1回WG
(H24. 11. 21)
・複数ルート案の確認
・現地調査の実施方針の確認

▶

第2回WG
(H25. 1. 12)
・現地調査の実施

▶

地元説明会
H25. 1. 30~
H25. 2. 16間
北杜市：10回
南牧村：1回

▶

第3回WG
(H25. 6. 27)
・地元説明会の報告
・頂いたご意見の報告
・山梨県内区間のルート案とりまとめ

現在

国土交通省